



いだてん 大河ドラマ館で大歓声



① トーク会場で記念写真 ②③ 獅童さんの「いだてん」愛に会場も大盛り上がり ④ 来館記念メッセージを記した獅童さん ⑤ ファンの熱烈歓迎に握手で快く対応 ⑥ ドرامマに登場する玉名を再現したジオラマを見学 ⑦ 「玉名最高！」とファンに手を振る獅童さん

# 「熊本は第二の故郷のよう」 中村獅童さん 玉名愛を披露

3月2日、大河ドラマ「いだてん」のトークツアーを玉名市民会館で開催し、主人公・金栗四三かなくりしそウを支え続けた実兄・金栗実次かなくりさねつぐを演じる中村獅童なかむらしどうさんが登壇。「いだてん 大河ドラマ館」も訪問しました。

## 大河ドラマ「いだてん」トークツアー

中村獅童さんやオリンピックに双子揃って出場したマラソンランナー宗茂そうしげるさん・猛たけしさんが登壇。朝妻久実あさつまひさみアナウンサーと歴史タレントの小栗おぐりさくらさんの進行で、撮影の裏話、マラソンの話題など、兄弟の絆をからめた熱いトークに大盛況でした。

### 金栗さんの故郷に触れて

獅童さんは「金栗四三さん



の地元で撮影できるなんて、貴重な経験。実際の昔の暮らしを感じながら演じられました」と玉名市での撮影を振り返りました。「熊本は第二の故郷のよう。人が温かくて食べ物がおいしい！今日も玉名市の景色を見ながら「やっぱり良いところだなあ」と思いました。この魅力を全国の皆さんに伝えたいですね。今日も玉名に泊まって温泉に入り

たかった」と熊本の豊かさを伝え「熊本に来るたびにラーメンは食べます。今日もここに来る前に玉名ラーメンを食べてきました！」と、その玉名通ぶりに会場が沸きました。

宗兄弟は、金栗さんとの対面について「初めてマラソンに出場したときに「これから背の高い選手が世界に通用する。世界を目指して頑張れ」と励ましてくれた老人がいました。その人が金栗先生だっ

たことは、のちに知りました」と明かしました。

### 「いだてん」皆で盛り上げて

猛さんは「いだてん」について「金栗先生の話なので毎週録画しています。終わっていても良かったなと思えるドラマになることを期待しています」と話し、獅童さんは「大河ドラマらしくないと言われることも、それ自体が挑戦。そんな作品に出会えてありがたいです。10年20年経った後に、皆さんの心に焼き付くようなドラマにしたいですね。全身全霊でやっていきますよ。期待してください。いだてんを盛り上げましょう！」と力を込めました。

最後にはサプライズゲストとして四三よさぶさんの幼少期を演じた久野倫太郎ひさのりんたろうくんが「すっすっはっはっ」と走りながら登場。「会えて嬉しい」と獅童さんも倫太郎くんの登場に驚き、会場の皆さんと記念撮影をしました。

### 熊本弁で地元ファンと交流

獅童さんは、詰めかけた大勢のファンを前に「玉名に帰ってきました！」「玉名最高！」とあいさつ。ドラマ中と同じく流ちょうな熊本弁もたくさん飛び出し、大きな歓声と拍手がわき上がりました。等身大パネルには記念のサイン。大河ドラマ館の来館記念メッセージには「金栗四三さんへ金栗家の誇りたいい!!」とつぶられました。

### 玉名市民へのメッセージ

獅童さんに玉名市民へのメッセージをいただきました。「撮影のときは皆さんに協力いただいていた皆さんに温かく迎えていただいて、本当に第二の故郷に帰ってきたような嬉しい気持ちです。今度は歌舞伎の姿もぜひ玉名の皆さんに見ていただけたらと思います。勘九郎かんくわうくん(金栗四三役)と一緒に来れたらいいですね」と笑顔で話しました。